

協力会 ニュース



「陽」 須永順成(高等部3年)

大人の役割、子どもの未来

自由学園にお心をお寄せくださっている皆様、私たち協力会の活動に賛同してくださり、ありがとうございます。

このお便りを書いているのは新しい年が明け、2週間ほど経った冬の日です。自由学園に新しい仲間が加わるための試験があと数日に迫り、自由学園南沢キャンパスでは冬の寒さのなか、先生方そして生徒のみなさんも様々な準備をされていることでしょう。

世界のあちこち、また日本国内までも先行きの予想がつきづらい状況となっていますが、私たち大人がそれぞれの場所のできることを成しつつ、子どもたちが安心して成長する日々を見守ることに変わりはなかろうと思います。

今年度はキャンパス整備ボランティアやいくつかの行事を通じて学園に物理的サポートをしつつ、協力会キャンパスツアーを通じて広く一般の方々に学園の成り立ちや今の姿をお伝えしてきました。しかし、なによりのサポートは寄付を通じて学園に手渡される皆様の「心」であると確信しています。

お金は通常何かしらの対価ですが、皆様からお預かりし学園にお渡しするお金は対価ではなく、子どもたちの未来への祈りであり自由学園がその時を刻み続けるために寄せられた想いの心であろうと思います。

もうすぐ旅立ちの季節。今年も南沢で切磋琢磨し成長した子どもたちが「自由学園の手紙」となって巣立ってゆきます。皆様、彼らの学びを支えて頂きありがとうございました。これからも自由学園で平和や多様性の在り方を深く学んだ子どもたちを社会に送り出すためにご協力頂きますと幸いです。

協力会会長 森 恵子

寄付状況
6,851万円

1月31日現在、1,259名の方から68,518,351円のご寄付が集まりました。皆様のお気持ちに心より感謝申し上げます。2025年度の目標寄付額は9,000万円です。本年度のご寄付は3月31日まで受け付けております。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



小林副会長(左)・森会長(右)

Topic 1

協力会の集い・総会

今年度「協力会の集い」並びに「総会」は、7月の協力会たよりでのご報告の通り、6月7日に開催いたしました。「協力会の集い」では、学園からの近況報告や、生徒による「くるみ割り人形」の弦楽演奏もあり、生徒が活き活きと学び、生活している事を実感する事が出来ました。一方、総会では昨年度、今年度の会計報告をいたしました。会員の減少、特に、保護者や、卒業生会員は2015年度比で、6割近く減少傾向となっており、会の課題は山積みです。是非、協力会総会に参加いただき、ご意見を伺えればと存じます。

協力会副会長 小林克彦



協力会の集い・総会

6月6日(土)
13:30~15:30
場所：記念講堂

Topic 2

自由学園協力会キャンパスツアー



2025年度は3回のキャンパスツアーを開催、のべ92名の方が参加しました。

遠藤新設計の校舎群を一度は見てみたいという建築ファンも多く、毎回定員に達しました。参加者には広大なキャンパスに配された建築と学園の自然をハイキングのように楽しんでいただきました。

目白の地で創立された自由学園。近代建築の巨匠、フランク・ロイド・ライトとともに設計に携わった遠藤新が目白から南沢に移転するにあたり、どのような想いがあったのか、建築的な移り変わり、その変遷なども含め建築的特徴をどなたにもわかるような説明を心掛けています。

また、土曜日の午後の開催ということもあり、建物だけでなく、生徒たちのイキイキとした生活の様子も見ることが出来る貴重な機会となっています。

参加費は、学園の建築群の維持管理に活かされています。

協力会委員 自由学園明日館館長 福田竜

自由学園協力会
キャンパスツアー

第4回 5月9日(土)
13:30~15:30

所要時間：約120分
参加費：3,000円

申し込み受付中

参加申込・詳細



今後の予定

- 第5回 5月30日(土)
13:30~15:30
- 第6回 6月27日(土)
13:30~15:30

※第7回以降の予定は決まり次第HPにてお知らせいたします。



Topic 3

キャンパス整備ボランティア

協力会では、学園キャンパスの整備をお手伝いする活動を2013年から続けております。現・旧保護者の方や友の会の方、卒業生など親子で参加される方もいらっしゃいます。多くの方とともに労働できることは私にとって実に楽しく大切な時間であり、参加するたびについ夢中になってしまいます。

寄付と同様に、労働も学園を支える大きな支援のひとつです。今も変わらない学園の風の匂いや鳥の声、季節ごとの美しい自然を楽しみながら、皆様もぜひ一度いかがですか？

協力会委員 阿部泰久



キャンパス整備
ボランティア
活動予定

- 1回目：5月9日(土)
- 2回目：5月23日(土)
- 3回目：6月6日(土)
- 4回目：10月17日(土)
- 5回目：11月21日(土)
- 6回目：12月12日(土)
- 7回目：2027年
3月6日(土)

Topic 4

協力会オリジナルグッズ

JYU1123
で
大好評!

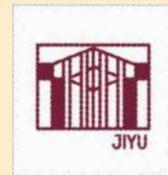
委員からアイデアを募り「ネックストラップ」と、過去に好評を頂いた「付箋」の2つを新たに製作しました。デザインも担当委員が行うことで製作コストをおさえ、販売価格からの寄付率を最大化。秋のキャンパス公開日、『JYU1123』では「すてき!」「プレゼントにも」と多くの方にお買い求めいただくことができました。缶バッジ募金は今年度から、希望満充・時の鐘・板木…と、学園ならではのデザインをシリーズで順次製作します。学園に思いを寄せながら、ぜひコンプリートを!

協力会委員 唐澤明佳



ストラップ
1,200円

缶バッジ
デザイン



付箋
300円



※ 学園事務室にて販売中!!

Topic 5

テーブルプロジェクト始動

自由学園協力会は新しい寄付のかたちとして、指定寄付を考えていました。今回、初等部・高等部の食堂テーブルの入れ替え費用創出のためのプロジェクトに賛同し、皆さまからのご寄付を募ることにいたしました。ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

協力会会長 森恵子

詳しくはこちらから



新しい食堂テーブル(初等部食堂)

お問い合わせ

協力会に関する
お問い合わせはこちら

自由学園協力会

検索



E-mail kyoryoku-info@jiyu.ac.jp

TEL 042-428-4232

24時間いつでも寄付
できる“ネット寄付”が
便利です!

協力会ホームページから、いつでも寄付できます。(クレジットとコンビニエンスストアでのお振込みが選択可能)また協力会入会と同時に寄付いただくことも可能です。

※ネット寄付をご利用いただいた場合は、領収日が2ヶ月ほど先になりますのでご了承ください。

相続財産による寄付
について

遺贈寄付のうち「遺言による寄付」は、遺言で寄付先を指定しますので、寄付者は被相続人(亡くなった方)になりますが「相続財産による寄付」は、相続で財産を取得した相続人(遺族の方など)が寄付者になります。遺贈寄付は相続税非課税となるだけでなく所得税でも相続人が寄付金控除を受けられます。

お詫びと
訂正

2025年7月発行の協力会たよりに掲載しました2024年度寄付一覧に、訂正がございます。

(変更前)勝木めぐみ様より 寄付 1,000,000円 → (変更後)勝木澄子様より 感謝 1,000,000円
ご希望通りのお名前でご掲載できなかったことを深くお詫びいたします。

自由学園
キャンパス風景
こちらから



[公式Instagram]
学校法人自由学園



温かいお支えに感謝

2025年度の自由学園は、特に中等部・高等部において多くの新生が入校し、高等部1年生は定員を若干上回るスタートとなりました。

おかげさまで学園全体の在籍者数も増加し、活気に溢れた日々を過ごしています。

中等部・高等部が共生共学となった大きな改革の一方で、細かい実践のひとつひとつにも、キリスト教に基づきながらその本質を問いつつ改革に取り組んでいる生徒たちの姿に、私は大きな希望を感じています。課題は幾つもの

ありますが、学校を少しでも良くしようと皆で力を合わせて歩める幸いを、心から嬉しく思っています。

本年度も協力会の皆様から頂いたご寄付によって、この歩みは常に大きく支えられております。心より御礼を申し上げますとともに、皆様の温かいお気持ちにも深く感謝を申し上げます。

理事長 村山 順吉



2025年度第1回協力会委員会を終えて

2026年自由学園が大切にしたいこと

私は協力会のみならず、三つのことを特に大切にしたいと考えています。

一つ目は、「絶対に戦前には戻らない」という決意です。戦後80年を迎える今も世界各地で紛争は絶えず、日本でも排外主義や自国第一主義の声が強まっています。自由学園はキリスト教精神に基づく隣人愛を土台に、今年も平和な社会の創造を実践していきます。

二つ目は、「時代の転換点を生きる」という姿勢です。AIの進化に象徴される効率性・生産性至上主義の社会の

中で、私たちは「生活即教育」の理念のもと、丁寧な生活実践を通して人間性を育む教育を大切にしていきたいです。

三つ目は、「思想しつつ、生活しつつ、祈りつつ」日々を生きることです。多忙な現代において失われがちな、考えること、生活を整えること、祈ることの時間を意識的に持つことが、人生と共同体の在り方を豊かに輝かせると確信しています。

今年も皆様の歩みの上に神様の恵みがありますようお願いいたします。

学園長 更科 幸一

生徒撮影の 自由学園 キャンパス



「ようこそ自由学園へ」
福田陽菜(高等部2年)



「夕暮れ方の高等部食堂」
川越匠砥(高等部2年)



「体操館 秋の暮れ」
山田海斗(高等部3年)



「春のしるし」
梅都暦(中等部3年)



「水面に映る日常」
藪内英太(高等部1年)



「メエ〜メエ〜」
張瑾瑜(高等部1年)



「雪景色とは」
平井凱都(高等部1年)



「放課後の夕日」
松本志歩(中等部3年)